



1月号

R7.1.20

「新しい年を迎えて」

新しい年が始まりました。何かを始めるには良い機会です。計画も立てず何となく過ごしていても時間は過ぎていきます。自分自身がそうなのでよくわかります。

日々の生活を丁寧にきちんと行うことで心も体も整います。始業式に子どもたちには今年目標として何か一つ続けていくことを提案しました。

挨拶をきちんとする。時間を守る。整理整頓をする。日記をつける。本を読む。そうじをきちんとする。何でもいいのです。

簡単なことでも続けることで大きな力になります。

例えば、学校では朝の時間に読書を行っています。1日10分。1週間で50分。一か月続ければかなりの時間です。

タイムパフォーマンス(時間対効果)という言葉が良く使われますが、私は学ぶことには当てはまらないと思っています。

学びには時間が掛かります。自分で努力し、がんばったことが自身の力になります。学んだ知識や経験を生かすことでタイムパフォーマンスが考えられるようになると思うのです。知識や経験のないところから想像力も生まれません。

読書や経験は想像力を豊かにしてくれます。人として成長するためには欠かせないものなのです。簡単に手に入るものほど心に残らないことが多いものです。

子どもたちには時間が掛かっても目の前に課題に向き合う力を付けてほしいと願っています。きっとそれは未来の自分を輝かせる力になると信じています。

校長 曾我部大地

令和7年がスタートしました。今年の干支は、乙巳(きのとみ)です。60年の周期の中で42番目に位置し、「努力を重ね、物事を安定させていく」という意味合いを持つ年とされています。更なる努力をすることで目標に近付き、結果が実を結ぶ1年になるよう、私たち教職員も常に最善を目指し、全力で教育活動に取り組んでまいります。本年も、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



教育目標 「豊かな心を持ち、たくましく生きる児童の育成」
校 訓 「未来をひらこう」
児 童 像 「考える子」「やさしい子」「がんばる子」
＜金栄小学校HP <http://kinei-e.esnet.ed.jp/cms>＞

人権・同和教育参観日のご案内 1月24日（金）

人権について親子で学ぶ良い機会になると思いますので、ぜひご出席ください。尚、当日は上履きと下履きを入れる袋をご持参ください。また、できるだけ徒歩か自転車等でお越しください。

< 参観授業 13:30~14:15 >

	本時のねらい
1年 道徳 「こころはっぱ」	友達と進んで関わり、仲良くしようとする心情を育てる。
2年 道徳 「ぼく」	生きていることのすばらしさを感じ、生命を大切にしようとする心情を育てる。
3年 道徳 「ぼくのなみだ」	友達を思うまさひこの行動を通して、いじめ解消に向けて行動しようとする心情を育てる。
4年 道徳 「勇気を出して」	いじめや差別の問題を自分のこととして捉え、勇気を持って行動しようとする心情を高める。
5年 道徳 「変わっていくぼくの心」	日常生活の中にある差別をなくしていこうとする態度を育てる。
6年 学級活動 「ちがいのちがい」	「あっていいちがい」「あってはならないちがい」を考えることを通して、決め付けや偏見に基づく「ちがい」の見方に気付き、差別的な「ちがい」の見方はあってはならないことを理解させる。
5・6・7組 自立活動 「友達のよさを見付けよう」	ゲームを通して友達がいることの安心感や協力することの大切さについて気付くことができる。

< 人権・同和教育講演会 14:35~15:30 >

小笠原忠彦先生（新居浜市教育委員会人権教育課人権啓発指導員）

演題：『歌と人権』

※ 5・6年生児童も参加します。連絡フォームにて出席の返事をしていない方も、ご都合が付けばぜひご参加ください。多くの保護者の皆様のご参加、お待ちしております。